

平成26年 月 日

村上市長 大滝 平正 様

山北地区地域審議会 会長

山北地区が抱える地域課題に対する解決に向けた意見について

村上市、岩船郡荒川町、神林村、朝日村及び山北町の配置分合に伴う地域審議会の設置に関する協議書第3条第2項の規定に基づき、山北地区地域審議会の総意として、当地区の地域課題の解決に関する事項について別紙のとおり意見書を提出します。

記

- ・山北地区の地域課題解決に関する意見について

山北地区の地域課題解決に関する意見について

山北地区は、市内の他地区に比べ特に少子高齢化が著しく、昨年の子出生数は20人にも満たない状況にあります。

また、地区住民やコミュニティ組織がよりどころとしてきた支所にあっては、行政改革により組織・人員規模が縮小され、住民の要望や課題へのきめ細やかな対応が薄れてきていると感じており、ひいては社会生活基盤の維持はもとより地域活性化活動の継続への影響も懸念されます。

この状況を踏まえ、地区住民も地区内の各種団体との連携により自らが地域活性化の取り組みをさらに進めることも必要ではありますが、本地域審議会では山北地区住民の暮らしや地域コミュニティ活動あるいは将来にわたり当地で暮らし続けることができ、住民とともに汗して取り組んでいただける行政の体制整備について、以下のとおり提言するものであります。

- ◎ 本庁舎から遠隔地に位置し、かつ高齢化が著しい地区を所管する山北支所においては、将来にわたり住民が安全・安心に暮らすことができる人員を配置すること。また、1課体制への移行を見直し、多様なニーズに対し責任を持った機敏な対応が可能な複数課による体制整備を図ること。
- ◎ 臨時職員の占める割合が増えている保育環境については、行政が責任を持って保育を行える環境整備を図ること。
- ◎ 退職者補充の完全実施により、雇用の場の確保と定住促進を図ること。